

# 全東京写真連盟 撮影会写真コンクール

## 入賞作品集



審査対象 上野まつり浴衣撮影会2

撮影日 2024年07月28日

審査日 2024年09月15日

審査員: HARUKI先生



金賞  
「あおぐ人」  
河村 徳助 様  
モデル 栄 美津子

審査員：HARUKI先生 講評

当然、撮影会の時間内ですので午前午後の早い時間帯である事は理解しているのですが、夕暮れ時の涼しげな微風がそよいできそうな気配を感じられるような光線に見えます。浴衣で夕涼みというと江戸時代を中心に活気があった浮世絵などの作品で多く登場するシーンですが、それらを彷彿とさせる上品な色香が匂う落ち着いた作品となりました。モデルさんのふとした仕草が自然で素敵です☆



銀賞  
「かみふうせん」  
石川 玲 様  
モデル 瓦林 桜

### 審査員：HARUKI先生 講評

金賞の作品が落ち着いた印象なのとは対照的にこちらの作品は活気あふれる明るさといったところでしょうか。モデルさんの顔に対しての紙風船の位置関係のバランスも良いですし望遠レンズで背景をボカす処理で空抜けを取り込みシンプルに収まっているのが良いです。惜しいかな指先が切れているのはやや残念です。陰と陽での「陽」たる所以の動きを モデルさんの持つ行動的な明るさが画面いっぱいにあふれている中から一瞬を切り撮った1コマです◎



銅賞  
「ウキウキ」  
小幡 大輔 様  
モデル 彩乃 美希

**審査員：HARUKI先生 講評**

こちらのモデルさんとお会いした事はないのですが、良い意味での”幼さ”の持つ能動的な部分と照れの間揺れる感情のようなものが写っているのではないのでしょうか？背景の暗い部分が髪の毛と同化しそうなギリギリのラインであるのが若干気になりますが、モデルさんの表情に救われております。タイトル通り、まさに「ウキウキ」した感じが出ていて前向きな気持ちの良い写真です！！



入選  
「さわやかスマイル」  
荒井 秀雄 様  
モデル 酒本 晏朱



入選  
「夏の思い出」  
小野寺 基之 様  
モデル 優木 音葉



入選  
「夏の思い出」  
佐久間 裕史 様  
モデル 瓦林 桜



入選  
「夏の一页」  
鈴木 幸彦 様  
モデル 堀口 桜子



入選  
「涼風」  
三井 直人 様  
モデル 堀口 桜子



佳作  
「散歩道にて」  
堤 博史 様  
モデル 中島 千智



佳作  
「涼む」  
湯原 章綱 様  
モデル 中島 千智



佳作  
「夏の装い」  
小倉 良二 様  
モデル 中島 千智



佳作  
「夏・花・紙風船」  
寺島 弘行 様  
モデル 瓦林 桜



佳作  
「ちょっと澄まして」  
松岡 達雄 様  
モデル 酒本 晏朱



佳作  
「森の中の出会い」  
金澤 義夫 様  
モデル 中島 千智



佳作  
「懐かしい紙風船」  
高橋 伸幸 様  
モデル 瓦林 桜



佳作  
「浴衣の横顔」  
巻口 敏也 様  
モデル 栄 美津子



佳作  
「降り注ぐ光に包まれて」  
及川 昭夫 様  
モデル 彩乃 美希



佳作  
「ぜんぶ夏のせいだ」  
星野 祐一 様  
モデル 中島 千智



次点  
「ちょっと一休み」  
田中 直久 様  
モデル 彩乃 美希



次点  
「炎昼下」  
高橋 敏之 様  
モデル 彩乃 美希



次点  
「My Burning Heart」  
門間 正之 様  
モデル 酒本 晏朱



次点  
「花のように美しく」  
芝本 勲 様  
モデル 結城 藤花



次点  
「踊りもうまい」  
斎藤 貴生 様  
モデル 優木 音葉



次点  
「夏の日差し」  
田沼 靖信 様  
モデル 堀口 桜子



次点  
「ラムネ」  
井原 亮祐 様  
モデル 酒本 晏朱



次点  
「縁日にGO」  
北条 善久 様  
モデル 彩乃 美希



次点  
「上野の夏」  
矢島 彰 様  
モデル 堀口 桜子



次点  
「艶やか（あでやか）」  
山本 暁治 様  
モデル 優木 音葉

## 【 大撮影会でのモデルさん選を一考してみる 】

複数名のモデルさんが参加される撮影会では、どのモデルさんを撮影するか？でカメラマン自身が自分の思いどおりの作品が出来るかどうかが決まる事も多いでしょう。大抵の方は自身の好みのモデルさんをメインに撮影されているかと思えます。王道の方法としては理解出来ますし決して間違っていないと思います。

しかし、それでは“いつもの写真“から抜け出せないままの人もいらっしゃるかと。せっかく何人かのモデルさんがいらっしゃるのであれば、敢えて普段とは違ったタイプのモデルさんを撮影してみるというのもアリかなと。そのモデルさんが持っている別の魅力を発見する事ができたら、もしかしたら今までとは違った切り口の作品を撮ることが出来るかも知れません☆

HARUKI